

令和4年度 第2回 赤佐小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年9月5日（月） 9時45分～11時45分
- 2 開催場所 赤佐小学校 会議室
- 3 出席委員 山内正隆、湖東秀隆、佐藤敏己、大石祥範、大城むつ子、文屋沙弥子
石牧真志、内山真由美、野末智美、伊藤登紀子（学校支援CD）
- 4 欠席委員
- 5 オブザーバー 小杉幸次（中瀬協働センター）
- 6 学 校 松本孝久（校長）、工藤幸徳（教頭）、徳田 衛（CS担当）、
大村幸代（主幹）、鈴木晴代（CDディレクター）
- 7 教育委員会 堀田洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
（1）学校評価の中間報告について
（2）学校支援活動について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 鈴木晴代
- 11 会議記録

教頭から委員総数10人の出席が確認され、会議が成立している旨の報告があった。

○会長あいさつ

感染症のため、地域のお祭りや、老人会の行事等も縮小され、子供の声の聞こえない夏休みであった。2日の大雨では、旧道が冠水したが、下校の時刻がずれていたため大きな支障がなくホッとしている。

また、4日の総合防災訓練には約90名が参加し、赤佐小で避難所設置訓練を行った。改善点等見直し子供のためになるよう御協力をお願いしたい。

○校長あいさつ

8月31日より2学期がスタートし、子供は落ち着いている。この後、学校評価の中間アンケートの結果報告を行うが、「かがやく笑顔」いう観点で、赤佐小をどうしたらよいか協議をお願いしたい。

また、創立150周年記念は子供、保護者、地域の心に残る行事をしていきたい。

○第1回話し合いの確認（教頭）

会長、副会長選出。山内会長、内山副会長が選出され、その後、学校長から学校の経営方針を説明した。話の中心は【目指す学校の姿】特に【あいさつ】の取組についてのことであった。

〈一時中断し校内参観をして、子供たちの様子を確認した〉

（1）「学校評価の中間報告について」（大村主幹）

議長の指示により、大村主幹から、【別紙資料1】に基づき学校評価の中間報告が説明された。特にあいさつに関する大人と子供の結果に相違がみられた点について熟議の必要性が求められた。

〈説明に対する意見〉

- ・ 犬の散歩の時はあいさつをしてくれるので、地域でできていると思ったが、相手に伝わらないとあいさつではないという、あいさつに対する意識が大人と子供では違うのではないか。(山内会長)
- ・ 大人から声掛けし、顔なじみになれば自発的にあいさつをしてくれるようになるのではないか。(湖東委員)
- ・ 大人から声を掛けることも大事で、あいさつがしたくなるような環境・意識の向上が大切だと思う。(大城委員)

(2) 「学校支援活動について」(教頭先生)

〈学校の取組〉 ・ 年間計画の見直し ・ 必要な外部人材の洗い出し	〈学校支援コーディネーターの取組〉 ・ コミスク便りの作成 ・ 学校からの依頼を受けてボランティア探索 ・ 近隣店舗へのあいさつ
---	---

教頭から現在の活動状況についての説明があり、学校支援コーディネーターが精力的に活動していることの報告を受けた。

その後、学校支援コーディネーターより、活動の詳細と今後の取組についての説明があり、理解を深めることができた。

〈説明に対する意見〉

- ・ 娘が歴史の勉強をしていて、桜の名所と思っていたが、歴史のある地区とわかった。赤佐のことをよく知っている人、地域の事を教えてくれる方のお話をもっと聞けるとよい。皆で赤佐小を盛り上げていきたい。(文屋委員)
- ・ 年間計画にある〈生き生きサロン(4区)〉で対応しているが、できることばかりではないので、その場合はできる方を探し協力していきたい。(大城委員)
- ・ 民生委員にもコミュニティ・スクールのことを広めてもらいたい。(佐藤委員)
- ・ 最近の子供たちのスポーツテストの記録があまり伸びていない。文化系だけでなく体育系も発掘し「走るのは楽しいよ」と子供に伝えたい。(湖東委員)

〈その他の報告事項等〉

- 教頭から、学校でも子供が主体性を持ってあいさつをできるよう今後も促していくことが告げられた。

また、創立150周年記念イベントについて、【別紙資料2】を基に説明がされた。

- 教頭から次回の運営委員会は、令和4年11月29日(火)9時45分から会議室で開催する旨の報告があった。
- 教育総務課から、今年度は学校支援コーディネーターを中心に、コミュニティ・スクールの認知度を高めることをねらいとすることが確認された。また、学校関係者評価の準備を進めておくよう助言があった。
- 協働センターから、浜松市の事業として行っている講座をコミュニティ・スクールとも連携できるよう働きかけていく旨の話があった。

【別紙資料 1】

		令和4年7月実施 全体	そう 思う	大 体 そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	
明るい挨拶	児童	わたしは、自分から進んで挨拶をしている。	338	167	74	34	
	保護者	お子さんは、自分から進んで挨拶をしている。	99	320	161	18	
	評議員	子供たちは、自分から進んで挨拶をしている。	1	5	3	0	
	教職員	子供たちは、自分から進んで挨拶をしている。	0	11	19	2	
輝く笑顔	児童	わたしは、笑顔で、元気に生活をしている。	368	170	56	23	
	保護者	お子さんは、笑顔で、元気に学校生活を送っている。	226	319	36	17	
	評議員	子供たちは、笑顔で、元気に生活をしている。	4	5	0	0	
	教職員	子供たちは、笑顔で、元気に学校生活を送っている。	2	29	0	1	
主体性・リーダー性	児童	わたしは、委員会や学級の係で、学校や学級をよりよくするよう、進んでアイデアを出したり、実行したりしている。	248	175	115	84	
	保護者	お子さんには、主体性が育っている。	97	317	172	12	
	評議員	子供たちには、主体性が育っている。	1	8	0	0	
	教職員	子供たちは、委員会や学級の係で、学校や学級をよりよくするよう、進んでアイデアを出したり、実行したりしている。	2	25	5	0	
思いやりの心	児童	わたしは、周りの人を思いやり大切にすることができている。	335	188	60	28	
	保護者	お子さんは、周りの人を思いやり大切にすることができている。	210	355	32	1	
	評議員	子供たちは、周りの人を思いやり大切にすることができている。	0	9	0	0	
	教職員	子供たちは、周りの人を思いやり大切にすることができている。	0	28	4	0	
自己肯定感	児童	わたしは、自分のことが好きである。	382	116	65	54	
	児童	先生は、自分のよさが分かるように、よいところを認めほめてくれる。	397	145	39	34	
	児童	おうちの人は、自分のよさが分かるように、よいところを認めほめてくれる。	458	106	26	27	
	保護者	学校は、子供たちが自分のよさを見付けられるように、よいところを認め褒めている。	123	396	70	9	
	保護者	家庭で、お子さんが自分のよさを見付けられるように、認め褒めている。	147	387	62	2	
	評議員	学校は、子供たちが自分のよさを見付けられるように、よいところを認め褒めている。	2	6	1	0	
	教職員	自分は、子供たちが自分のよさを見付けられるように、よいところを認め褒めている。	8	24	0	0	
主体性を育てる	児童	わたしは、「やってみたい」「考えてみたい」「できるようにになりたい」という気持ちをもって授業で勉強をしている。	358	166	58	32	
	保護者	お子さんは、「やってみたい」「考えてみたい」「できるようにになりたい」という気持ちをもって学習に取り組んでいる。	133	294	155	17	
	評議員	子供たちは、「やってみたい」「考えてみたい」「できるようにになりたい」という気持ちをもって学習に取り組んでいる。	3	5	1	0	
	教職員	子供たちは、「やってみたい」「考えてみたい」「できるようにになりたい」という気持ちをもって学習に取り組んでいる。	4	22	5	1	

学ぶ楽しさを感じる授業	児童	先生は、学習で使うものを工夫し、楽しい授業をしている。	394	152	39	29	
	保護者	教職員は、子供の興味・関心を高めたり、生活場面を意識したりした授業を工夫している。	124	403	62	9	
	評議員	教職員は、子供の興味・関心を高めたり、生活場面を意識したりした授業を工夫している。	6	3	0	0	
	教職員	自分は、子供の興味・関心を高めたり、生活場面を意識したりした授業を工夫している。	4	26	2	0	
	教職員	自分は、授業を大切にし、学ぶ喜び・分かる喜びを感じる授業を設定した。	7	25	0	0	
学習の基礎基本の定着	児童	わたしは、家で、学年×10分間は勉強をしている。	315	143	89	66	
	保護者	お子さんは、家で、学年×10分間は勉強をしている。	143	223	179	53	
	保護者	家庭学習は、基礎基本の定着につながっている。	158	296	127	17	
	教職員	子供たちは、家で決められた課題(宿題)をしている。	8	21	3	0	
	教職員	自分は、基礎基本の定着につながる家庭学習に取り組ませている。	7	24	1	0	
読書	児童	わたしは、朝読書で一冊読み切るまで同じ本を読んだ。	382	119	52	61	
	保護者	お子さんは、家で読書の話をするところがある。	132	133	217	116	
	教職員	子供たちは、朝読書で一冊読み切るまで同じ本を読んでいる。	3	17	12	0	
安全教育	児童	わたしは、自分の健康や安全に気を付けて生活している。	423	135	31	24	
	保護者	お子さんは、自分の健康や安全に気を付けて生活している。	155	344	93	6	
	評議員	子供たちは、自分の健康や安全に気を付けて生活している。	1	8	0	0	
	教職員	子供たちは、自分の健康や安全に気を付けて生活している。	1	23	8	0	
体力の向上	児童	わたしは、体育の授業や休み時間には、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。	395	114	64	44	
	保護者	お子さんは、体を動かすことを楽しみ、目標をもって運動に取り組んでいる。	237	238	104	19	
	評議員	子供たちは、体を動かすことを楽しみ、目標をもって運動に取り組んでいる。	3	5	0	0	
	教職員	子供たちは、体育の授業や休み時間には、体を動かすことを楽しんだり、自分の目標をもって運動したりしている。	4	25	3	0	
学校運営	保護者	学校は、便りやブログなどで学校の方針や子供たちの様子を家庭に伝えている。	149	387	52	10	
	評議員	学校は、便りやブログなどで学校の方針や子供たちの様子を家庭に伝えている。	5	3	1	0	
	教職員	自分は、便りやブログなどで学校の方針や子供たちの様子を家庭に伝えている。	6	17	8	1	
相談体制	児童	わたしは、困ったときに相談できる先生がいる。	367	136	63	45	
	保護者	学校は、子供のことについて相談がしやすい。	129	332	119	20	
	評議員	学校は、子供たちにとってよき相談相手となったり、保護者の要望に適切に対応したりしている。	3	6	0	0	
	教職員	自分は、子供たちにとってよき相談相手となったり、保護者の要望に適切に対応したりしている。	4	27	1	0	

【別紙資料 2】

赤佐小学校 創立 150 周年記念行事

- 1 目的 赤佐の長い歴史や多くの人の想いを感じる中で、感謝の気持ちや自らを鼓舞する気持ちを表現しようとしたり（主体性）、これからの自分のあり方を追求しようとしたり（自分らしさ）する態度を育成する。
- 2 日時 令和4年11月4日（金） 150周年記念音楽鑑賞会
令和4年11月24日（木） 150周年記念学習発表会（児童用）
令和4年11月25日（金） // （保護者用）
令和4年12月7日（水） 150周年記念式典

3 内容

(1) 150周年記念音楽鑑賞会（11月4日）

・演奏者 Orange（オレンジ）

メゾソプラノ歌手 宮田 優（赤佐小学校出身）

ソプラノ歌手 川本奈緒

フルート奏者 土屋奈々緒

ピアニスト 山本絵里子

- ・日程 9:00～ 来校
9:15～ 演奏準備
9:50～ 会場入場
10:05～ 音楽鑑賞会
① 校長先生の話
② 演奏者紹介
③ 演奏（45分）
④ お礼の言葉
11:05 退場

ステージ

各クラス2列で並んで座る。
ステージに向かって前から1年生→6年生で座る。

- ・留意点
- ・司会者（6年3人）が会の進行を行い、事前に台詞や質問等も考えることを通して、主体的に取り組ませたい。
 - ・演奏が終わったら児童代表（5年）が感想を発表し、花束を渡す（1～4年代表）
- ・担当
- ・講師誘導…教頭
 - ・会場設営・司会者指導…主幹・6年担任
 - ・感想発表・花束贈呈…5年・1～4年学級担任

(2) 150周年記念学習発表会 → 学習発表会の提案

(3) 150周年記念式典(12月7日)

《日 程》 ※午前中特別日課で行います

- 10:00 講師来校・体育館準備・リハーサル 控室(校長室)
- 11:45 昼食
昼食後、帰りの支度をしておく
- 12:50 体育館入場
- 13:00 <第1部>記念式典
① 校長挨拶(3分)
② 来賓お祝いの言葉 運営協議会長 山内さん(2分)
③ " PTA会長 内山さん(2分)
④ お祝いの言葉 家康くん 着ぐるみ登場(3分)
⑤ 赤佐小150年の歴史(動画視聴)(4分)～浜松市歌にのせて～
⑥ ちかいの言葉 児童代表(6年)(1分)
- 13:20 <第2部>記念イベント 山内清司さん登壇
① 講師紹介
② 山内さん演舞
※演舞の中で「自分の将来の夢」を聞かれます
③ お礼の言葉(6年代表)
- 14:30 退場
- 14:40 下校

- 《担 当》 ・司会 …
・着ぐるみ、付き添う人 …
・動画作成 …
・誓いの言葉児童代表(6年) …
・お礼の言葉 …

《留意点》

- ・式典準備のため、体育館は午前中から使用不可となります。
- ・式典には、来賓として学校運営協議会委員(10名)、PTA運営委員(9名)、生産森林組合(3名)+家康くん着ぐるみが参加する予定です。
- ・午前中は特別日課で行いますが、下校は14時40分となりますので、学年だより等で保護者への連絡をお願いします。
- ・山内清司さん(スタッフ含む)は給食を食べることになっているため、控室として【校長室】を使用します。